



展示風景



登り窯



窯詰め前の風景



土こね



サイン



窯詰め前の作品



安永 頼山
Raizan Yasunaga

田中佐次郎氏のもとで2年、藤ノ木士平師のもとで3年修業し、開窯・独立。開窯して5年が経つ。

- 駐車場 (7~8台)
- 作業風景見学
- 体験教室
- 要連絡

窯印・作家印▶

鎮西窯

チン
ゼイ
ガマ



現在地に開窯してから5年が経つ。窯に合った技法、窯に合った土で、1つずつ丁寧に作品をつくる。焼きも釉薬も申し分ないのに、できたものはなぜか気に入らない。その理由を常に考え、本能に訴えるものを作りたいと日々研鑽を重ねる。

最近では、焼物に興味がない方にも手に取って魅力的に感じてもらえる唐津焼をつくりたいと意欲を強めている。目に見えない部分こそが形となって表れる。その探究心こそが安永さんの作品の魅力なのだ。

本能に訴えるものを作りたい。